はじめにお読みください。

ぶんしんビジネスネットバンキング
設定手順書

令和8年3月

信 文化産業信用組合

AnserBizSOL

Contents

目　次

■ 手順1　Phish Wall の導入

１－　１　文化産業信用組合のホームページにアクセスする・・・・・・・・・・・・・・・　２
１－　２　ＰｈｉｓｈＷａｌｌダウンロードページへ進む・・・・・・・・・・・・・・・・　２
１－　３　お使いのパソコンのＯＳを選択・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２
１－　４　Ｗｉｎｄｏｗｓ版のダウンロードを選択・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２
１－　５　ＰｈｉｓｈＷａｌｌのダウンロードの実行・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
１－　６　ＰｈｉｓｈＷａｌｌのインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
１－　７　デバイスに変更を加えることを許可する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
１－　８　Ｅｄｇｅ拡張のインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４
１－　９　アイコンの点灯を確認する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５

■ 手順2　ログインIDの取得

２－　１　ログインページへ進む・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６
２－　２　ログインＩＤ取得へ進む・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６
２－　３　口座情報等の入力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７
２－　４　基本情報等の入力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８
２－　５　入力内容を登録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９
２－　６　登録結果を確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９
２－　７　ログインページへ戻る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９

■ 手順3　ソフトウェアトークン(ワンタイムパスワード)の設定

３－　１　ワンタイムパスワード（ハードウェアトークン）の発行・・・・・・・・・・１２
３－　２　ぶんしんビジネスネットバンキングトップページ・・・・・・・・・・・・・１２

■ 手順4　企業情報の設定

４－　１　業務の選択・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
４－　２　作業内容の選択・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
４－　３　企業情報の変更・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
４－　４　企業情報の変更確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
４－　５　企業情報の変更完了・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５

contents

■ 手順5　利用者の追加

５－　１　業務の選択・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
５－　２　作業内容の選択・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
５－　３　新規登録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
５－　４　基本情報の登録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９
５－　５　利用者情報の入力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９
５－　６　利用口座・限度額の入力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２０
５－　７　利用者登録の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２０
５－　８　登録結果の印刷・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１
５－　９　新しいＩＤでログイン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１
５－１０　ワンタイムパスワードトークン発行・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２
５－１１　パスワードの強制変更・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２
５－１２　パスワード変更結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
５－１３　ぶんしんビジネスネットバンキングトップページ・・・・・・・・・・・・２３

■第1章■

Phish Wallの導入

ぶんしんビジネスネットバンキングを安全に使用していただく為に、Phish Wallプレミアムをインストールしてください。

Phish Wallプレミアムとはセキュアブレインが提供している金融機関向けの不正送金、フィッシング対策用のセキュリティソフトです。

無料で使用できますのでぶんしんビジネスネットバンキングを利用する場合は、ダウンロードをお願い致します。

手順１ - １　文化産業信用組合のホームページへアクセスする

①当組合のホームページへアクセスしてください。（https://www.bunka-shinyo.co.jp/）

②右側にある緑の「ぶんしんビジネスネットバンキング」のバナーをクリックします。

手順１ - ２　Phish Wallダウンロードページへ進む

③安全に、ぶんしんビジネスネットバンキングをご利用頂くために‼の中にある「ダウンロードページはこちら」をクリックする。

※Phish Wallは不正送金・フィッシングの被害を防止するための対策ソフトであり、無料でご利用できますので、必ずインストールをお願い致します。

手順１ - ３　お使いのパソコンのＯＳを選択

④Phish Wall はWindows（Microsoft Edge、Chrome、Firefox）、Mac（Safari、Chrome、Firefox）に対応しております。お使いのパソコンにあったものをインストールしてください。今回はWindows版のMicrosoft Edgeでご紹介いたします。

⑤「Phish Wallクライアントのダウンロードはこちら」をクリックします。

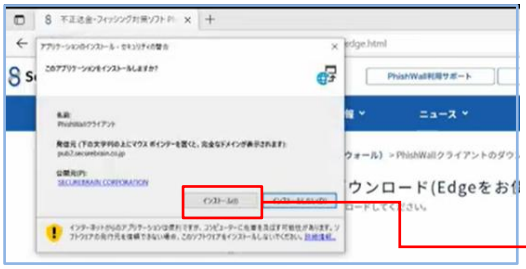
手順１ - ４　Windows版のダウンロードを選択

⑥「Phish Wallクライアントのダウンロード（無料）」をクリックします。インストール方法は動画で紹介されておりますので参照ください。

手順１ - ５　Phish Wallのダウンロードの実行

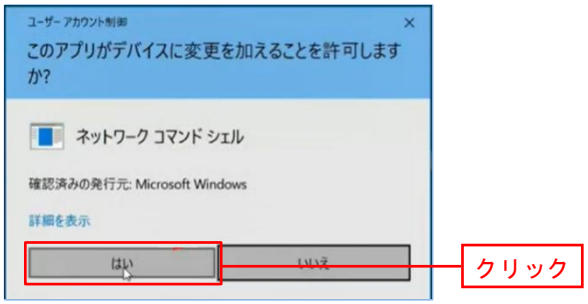
⑦画面右上に表示された「pw-sb-ecf.exeのファイルを開く」をクリックします。

手順１ - ６　Phish Wallのインストール



⑧「インストール」をクリックします。

手順１ - ７　デバイスに変更を加えることを許可する



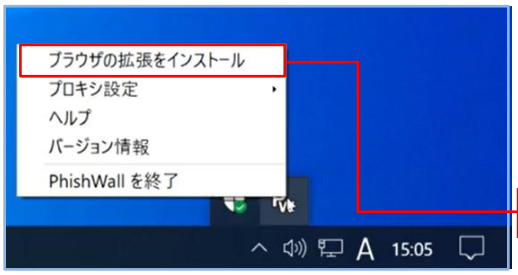
⑨「変更を加えることを許可しますか？」が出てきましたら、「はい」をクリックします。

はいをクリックするとインストールが始まります。

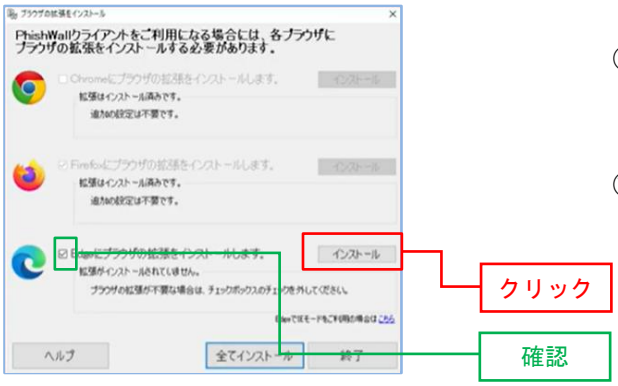
画面右下に「PW」アイコンが表示されたか確認します。（※）

（※）もし画面右下に「ＰＷ」アイコンが表示されない場合は、ツールバーを右クリックします。

手順１－８　Edge拡張のインストール



⑩右下のタスクトレイにある「ＰＷ」アイコンを右クリックします。
表示されたメニューにより「ブラウザの拡張をインストール」をクリックします。

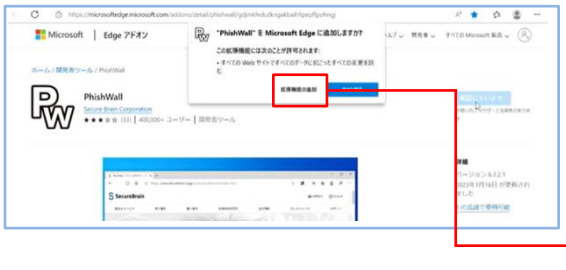


⑪「ブラウザの拡張をインストール」画面で
Edgeにチェックが入っているか確認します。

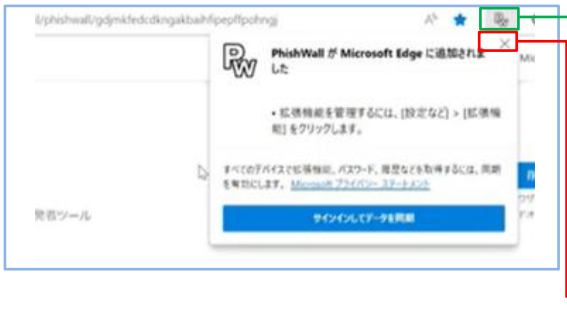
⑫「インストール」をクリックします。

⑬ 画面下の「次へ」をクリックします。

⑭　自動的にEdgeアドオンのページに切り替わり、「インストール」をクリックします。

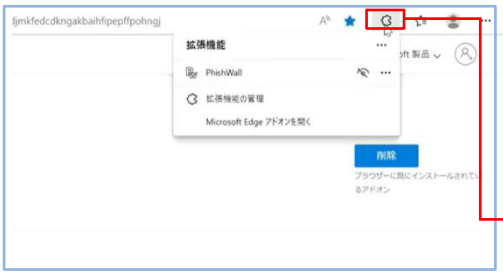


⑮　「拡張機能の追加」をクリックします。



⑯「×」でメッセージを閉じます。

画面右上に「ＰＷ」アイコンが表示されることを確認します。



⑰画面右上に「PW」アイコンが表示されていない場合は、「拡張機能」のボタンをクリックします。

⑱PhishWallの右側にある「ツールバーに表示」のマークをクリックします。

画面右上に「ＰＷ」アイコンが表示されることを確認します。

手順１ - ９　アイコンの点灯を確認する

⑲当組合のホームページを開きます。

⑳画面右上の「PW」アイコンの背景が緑に点灯し、画面右下から「正規のサイトに接続しています」と表示されればPhish Wallのインストールが完了です。

■第2章■

ログインIDの取得

ぶんしんビジネスネットバンキングをご利用する為に、まずはじめにログインＩＤを取得していただきます。次ページからの手順に沿ってログインＩＤの取得をお願い致します。当組合からお送りいたしました「サービス開始のお知らせ」をお手元にご用意ください。

手順２ - １　ログインページへ進む

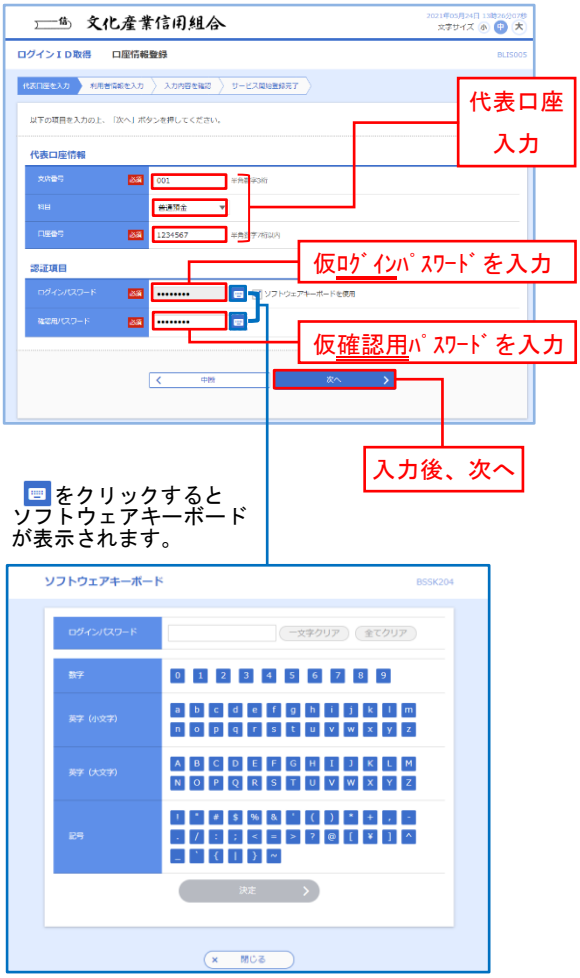
①Phish Wallの導入が完了しましたら、文化産業信用組合ホームページのぶんしんビジネスネットバンキングページに戻り「ログインページはこちら」をクリックします。

手順２ - ２　ログインID取得へ進む

②左の画面がぶんしんビジネスネットバンキングのログイン画面になります。

③「ログインＩＤ取得」をクリックします。

手順２ - ３　口座情報等の入力



④代表口座の支店番号、科目、口座番号を入力します。

※代表口座とはぶんしんビジネスネットバンキング申込書の代表口座欄に記入していただいた口座番号になります。

⑤ログインパスワード、確認用パスワードを入力します。

より安全にお取引をしていただく為、パスワードを入力の際は、 をクリックし、ソフトウェアキーボードをご利用ください。

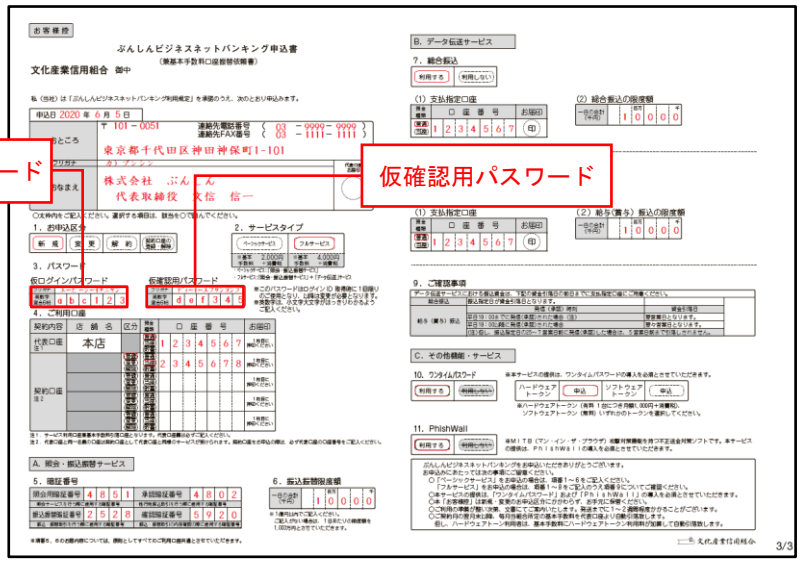
今後発生するパスワードについても同様にソフトウェアキーボードをご利用ください。

※ログインパスワードと確認用パスワードは、お客様がぶんしんビジネスネットバンキング申込書の項目３に記入していただいたパスワードになります。

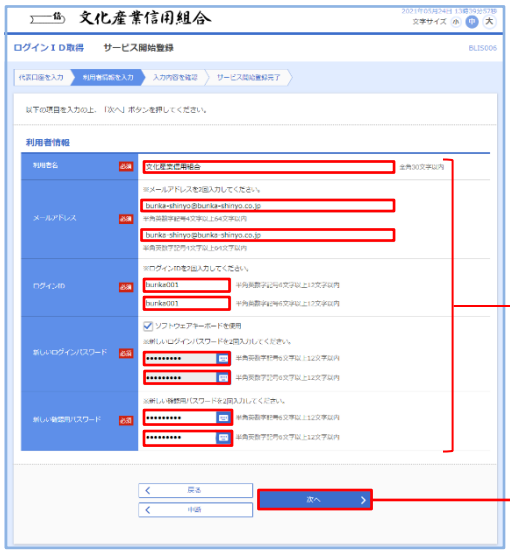
<u>※注意：⑤で入力するログインパスワードと確認用パスワードは異なったパスワードであり、同じものではありません。</u>

CHECK!

ぶんしんビジネスネットバンキング申込書



手順２ - ４　基本情報等の入力



⑥基本情報を入力します。
利用者名、メールアドレス（パソコンのメールアドレスでも携帯電話のメールアドレスでも可）、ログインＩＤ（任意で決めていただきます）、新しいログインパスワード、新しい確認用パスワードを入力する。

※メールアドレスは、振込完了時や登録内容変更等の際にメールが送られてきます。
※ログインＩＤはアルファベット、数字を組み合わせ６～１２桁で設定してください。
ログインパスワードは、英語、数字を組み合わせ６～１２桁で設定してください。
確認用パスワードは、英語、数字を組み合わせ６～１２桁で設定してください。
ログインＩＤとログインパスワードはログイン時に必要になります。確認用パスワードは総合振込、給与振込の承認する際や管理メニューなどで必要になります。
パスワードの管理はご注意ください。

設定したログインＩＤを書き込む

設定したログインパスワードを書き込む

設定した確認用パスワードを書き込む

POINT ▶▶▶

ログインＩＤは、マスターＩＤ、管理者ＩＤ、担当者ＩＤの３種類あります。
今回作成するログインＩＤはマスターＩＤとなります。
手順２は、マスターＩＤを作成する説明となっております。
マスターＩＤとは、一番高い権限を持ったＩＤとなっており、管理者ＩＤや担当者ＩＤの作成が可能なＩＤとなっております。マスターＩＤのログインＩＤやパスワードは忘れることがないよう管理をお願いいたします。
万が一、ログインＩＤやパスワードをお忘れになってしまった場合は、文化産業信用組合までご連絡ください。

手順２－５　入力内容を登録

⑦登録内容を確認して、「登録」をクリックします。

手順２－６　登録結果を確認

⑧「ログインへ」をクリックします。

手順２－７　ログインページへ戻る

⑨ぶんしんビジネスネットバンキングのログイン画面に戻っていただき、基本情報登録で作成したログインＩＤ、ログインパスワードを入力します。

CHECK!

◇ 閉塞解除兼設定初期化等依頼書

■ マスターユーザのログインIDを忘れてしまった
■ マスターユーザのログイン及び確認用パスワードを忘れてしまった
■ 暗証番号を３回以上間違えてしまいロックがかかってしまった
■ ワンタイムパスワードを複数回間違えてロックがかかってしまった
■ マスターユーザ用として使用しているスマートフォンの紛失または機種変更等でワンタイムパスワードのトークンを失効したい

上記のような場合は、文化産業信用組合へ「閉塞解除兼設定初期化等依頼書」の提出が必要となります。
書類については、文化産業信用組合のホームページからも取得できます。
取得方法は下記の説明をご参照ください。

①文化産業信用組合のホームページにある「ぶんしんビジネスネットバンキング」のバナーをクリックしてください。

②「各種届出様式」をクリックしてください。

③「閉塞解除兼設定初期化等依頼書」をクリックしてください。

閉塞解除兼設定初期化等依頼書の用紙はPDFで表示されますので、印刷してからご利用ください。

■ 第3章 ■

ハードウェアトークン（ワンタイムパスワード）の設定

お客様にぶんしんビジネスネットバンキングを安全にご利用いただく為に、ワンタイムパスワードを導入しております。

ワンタイムパスワードとは、１分間に１回変化する６桁パスワードのことです。ワンタイムパスワードを使用することにより、インターネット上でパスワードを盗聴されたとしても、１分経過すると使用できないパスワードとなるため、インターネット上の認証を安全に行うことができます。

ハードウェアトークンとはワンタイムパスワードを表示させる、キーホルダー型の専用端末です。

手順３ - １　ワンタイムパスワード（ハードウェアトークン）の設定

①ログイン画面でログインをすると左の画面になり、シリアル番号、ワンタイムパスワードの入力するページとなるので、それぞれの番号を入力します。

※シリアル番号はハードウェアトークンの裏面に標記されている９桁の数字です。
※ワンタイムパスワードはハードウェアトークンの表面に表示されている６桁の数字です。

※トークン利用を省略すると、ログインは可能ですが、ワンタイムパスワードを使う業務（振込振替等）が行えなくなるのでご注意ください。

②「認証確認」をクリックします。

手順３ - ２　ぶんしんビジネスネットバンキングトップページ

③ログインが完了し、左の画面がぶんしんビジネスネットバンキングのトップページになります。

■ 第4章 ■

企業情報の設定

ぶんしんビジネスネットバンキングでは、振込の際の承認方法の設定や口座単位で任意に限度額の設定（申込書に記入した限度額の範囲内）が出来ます。

手順４ - １　業務の選択

①「管理」のタブをクリックします。

②「企業管理」をクリックします。

手順４ - ２　作業内容の選択

③「企業情報の変更」をクリックします。

手順４ - ３　企業情報の変更

④企業情報の内容を確認してください。

⑤承認機能の選択をします。

承認なし・・・・承認権限がないユーザでも振込等を行えます。

シングル承認・・承認権限のないユーザが振込等を入力して承認権限のあるユーザが承認をすることにより振込等が行えます。

ダブル承認・・・承認権限のあるユーザ２名の承認が必要になります。

⑥１日の利用限度額の設定をしてください。

※申込書にご記入いただいた限度額の範囲内で任意に設定することが出来ます。

手順４ - ４　企業情報の変更確認

⑦変更内容を確認して、間違いがない場合は、「確認用パスワード」を入力して実行をクリックします。

手順４ - ５　企業情報の変更完了

⑧変更が完了します。
変更結果が表示されますのでご確認ください。

■　承認機能の設定で振込振替の「承認なし」を選択した場合は、金額等のミスがあった場合でも第三者が確認することなく、資金が送金されてしまいます。事故を防ぐためにも、承認機能はシングル承認またはダブル承認をおすすめいたします。

※シングル承認を設定した場合、承認権限があるユーザが振込データを入力して、そのまま本人が承認をすることも承認権限のある第三者が承認することも可能となっております。

シングル承認の例

振込データ入力者	承認者	結果
A 承認権限あり　or　B 承認権限あり　or　C 承認権限なし	A 承認権限あり　or　B 承認権限あり	OK
A 承認権限あり　or　B 承認権限あり　or　C 承認権限なし	C 承認権限なし	承認できません

※ダブル承認を設定した場合、承認権限があるユーザが振込データを入力して、そのまま本人が承認しても、更にもう一人承認権限があるユーザが承認する必要があります。または承認権限のある第三者二人の承認が必要となります。

ダブル承認の例

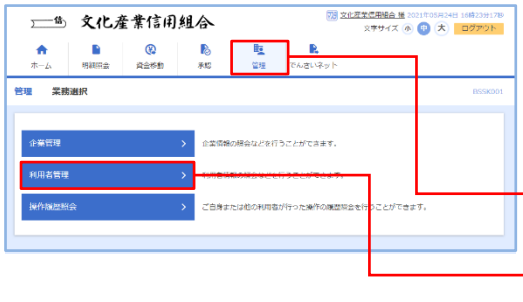
振込データ入力者	承認者	結果
A 承認権限あり　or　B 承認権限あり　or　C 承認権限なし	A 承認権限あり　and　B 承認権限あり	OK
A 承認権限あり　or　B 承認権限あり　or　C 承認権限なし	A 承認権限あり　and　D 承認権限あり	OK
A 承認権限あり　or　B 承認権限あり　or　C 承認権限なし	A 承認権限あり　and　A 承認権限あり	承認できません
A 承認権限あり　or　B 承認権限あり　or　C 承認権限なし	B 承認権限あり	承認できません

■ 第5章 ■

利用者の追加

手順２で設定していただいたＩＤはお客様のマスターＩＤとなります。マスターＩＤを利用しての振込等の処理を行うことは可能ですが、マスターＩＤは１つしかない重要なＩＤとなります。マスターＩＤの他に利用者ＩＤ（管理者ＩＤと一般ＩＤ）を設定することも可能となっておりますのでご利用ください。部署単位や担当者単位で利用者ＩＤを作成していただくと便利になります。利用者ＩＤはマスターＩＤを含めて合計１００ＩＤまで作成可能となっております。

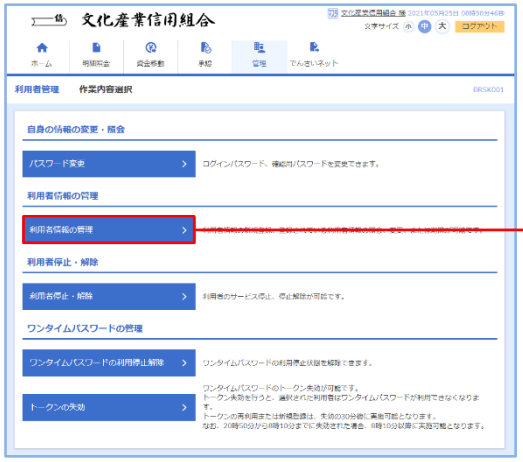
手順５ - １　業務の選択



①「管理」のタブをクリックします。

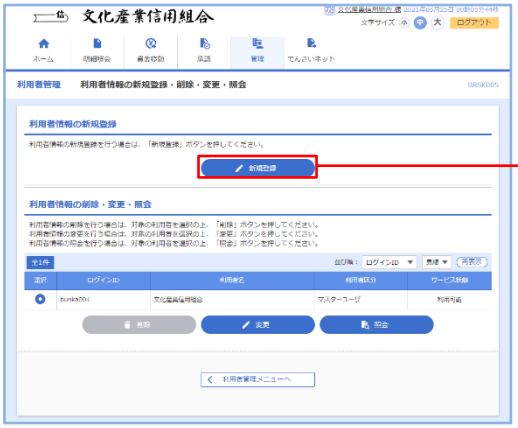
②「利用者情報」をクリックします。

手順５ - ２　作業内容の選択



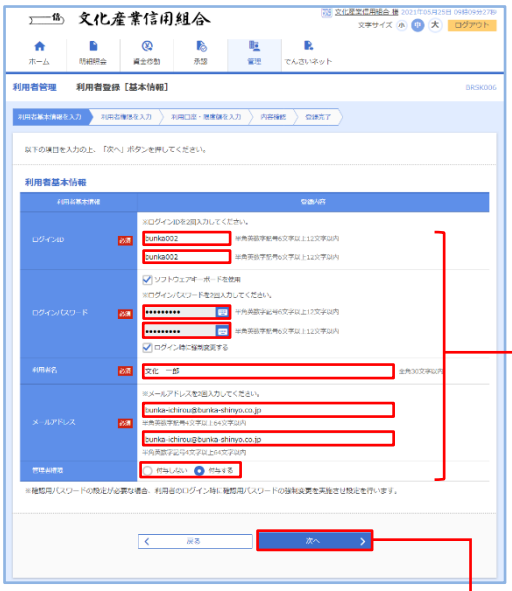
③「利用者情報の管理」をクリックする。

手順５ - ３　新規登録



④「新規登録」をクリックする。

手順５ - ４　基本情報の登録



⑤新しく作成する利用者ログインＩＤ（任意の英数）ログインパスワード、利用者名、メールアドレス（パソコンのメールアドレスでも携帯電話のメールアドレスでも可）、管理者権限を入力します。

※利用者のログインＩＤ、ログインパスワード、メールアドレスはマスターIDを作成した際と同じ要領となります。
このログインパスワードは初回ログイン時に変更となるので、仮のパスワードとなります。

⑥管理者権限は管理者ＩＤの作成であれば「付与する」に、管理者ＩＤではないＩＤの作成であれば「付与しない」にチェックを入れてください。

設定したログインＩＤを書き込む

設定したログインパスワードを書き込む（仮）

手順５ - ５　利用者情報の入力

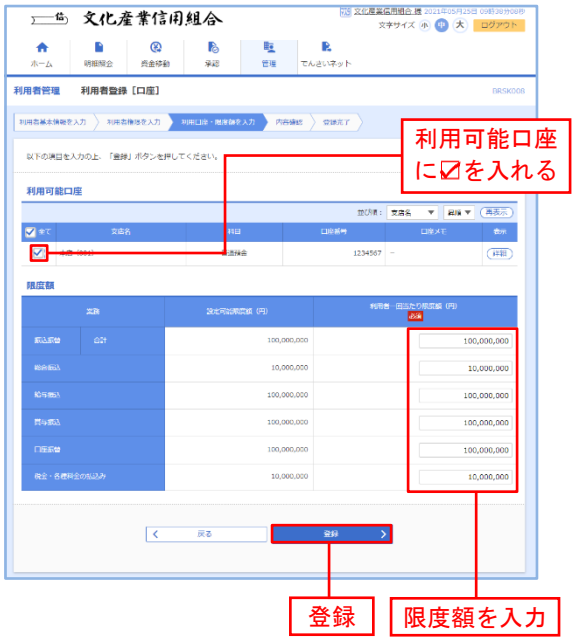
⑦「サービス利用権限」の該当項目にチェックします。

※たとえば、この利用者は、照会は出来るけど振込を出来なくする場合は照会にはチェックを入れて振込はチェックを入れない等の設定をしてください。
※承認欄にチェックを入れれば、振込の際に承認（送信）を出来るユーザとなります。チェックを外すと振込の申込みは出来ますが承認（送信）が出来ないユーザとなります。

CHECK!

管理者ＩＤ（管理者権限を付与したＩＤ）であっても、承認にチェックをしないと振込の際に承認処理を行うことができませんので、ご注意ください。

手順５ - ６　利用口座・限度額の入力



⑧「利用可能口座」にチェックを入れます。

※利用可能口座とは、インターネットバンキング上で現在作成中の利用者が利用できる口座となります。

※左の例は代表口座１つしかない場合です。代表口座以外も契約口座を登録している場合は、作成中の利用者がどの口座を利用できるかチェックを入れる。
複数の口座にチェックを入れることも可能です。

⑨限度額を入力する。

※この利用者は振込承認がいくらまで可能か、総振り承認はいくらまで可能かというように限度額を入力してください。

手順５ - ７　利用者登録の確認

⑩利用者登録内容を確認してください。

⑪確認が出来ましたら確認用パスワードを入力して「実行」をクリックします。

手順５－８　登録結果の印刷

⑫再度登録結果を確認して、「印刷」をクリックすると印刷することもできます。

手順５－９　新しいＩＤでログイン

⑬一旦、マスターＩＤはログアウトします。

⑭新たに作成したログインＩＤ、ログインパスワードを入力してログインします。

手順５－１０　ワンタイムパスワードトークン発行

⑮ログイン画面でログインをすると左の画面になり、シリアル番号、ワンタイムパスワードの入力するページとなるので、それぞれの番号を入力します。

※シリアル番号はハードウェアトークンの裏面に標記されている９桁の数字です。
※ワンタイムパスワードはハードウェアトークンの表面に表示されている６桁の数字です。

※トークン利用を省略すると、ログインは可能ですが、ワンタイムパスワードを使う業務（振込振替等）が行えなくなるのでご注意ください。

⑯「認証確認」をクリックします。

手順５－１１　パスワードの強制変更

⑰マスターＩＤを作成した時と同じく、新たに作成した利用者のログインパスワード、確認用パスワードを変更します。

※サービス利用権限の設定によっては、確認用パスワードが必要ない場合があります。

設定したログインパスワードを書き込む

設定した確認用パスワードを書き込む

手順５－１２　パスワード変更結果

⑱パスワード変更結果を確認しましたら「確認」をクリックします。
以上で利用者ＩＤ登録が完了となります。

手順５－１３　ぶんしんビジネスネットバンキングトップページ

⑲左の画面がぶんしんビジネスネットバンキングのトップページになります。

※見た目は同じような状態ですが、新しく作成したＩＤでログインしている状態になっています。

※振込方法等の詳細な取扱い方法は文化産業信用組合のホームページに記載してあるご利用マニュアルをご参照ください。

【付　記】
本書の内容は部分的に変更されることがあります。

ぶんしんビジネスネットバンキング設定手順書

【発行】文化産業信用組合　事務部　システム運営課

文化産業信用組合
〒101-0051
東京都千代田区神田神保町1-101
TEL 03-3292-2711／FAX 03-3292-2710